

2023年10月6日

アウディ、パワーエックス社の蓄電池型超急速 EV 充電器を 業界初導入。Audi 八王子に設置

- 自動車業界で初めて、パワーエックス社の蓄電池型超急速 EV 充電器「Hypercharger」をアウディウルトラチャージャーとして採用
- 10月6日に移転リニューアルオープンの Audi 八王子に設置
- 電気自動車 e-tron の充電に再生可能エネルギーを利用

アウディ ジャパン（東京都品川区：ブランド ディレクター マティアス シェーパース）は、アウディ正規販売店契約を締結している 株式会社ビジョナリング（本社：東京都立川市、代表取締役社長：鷲尾 潤二）が運営する Audi 八王子の移転リニューアルオープンに伴い、株式会社パワーエックス（本社：東京都港区、代表：取締役兼代表執行役社長 CEO 伊藤 正裕、以下パワーエックス社）製の蓄電池型超急速 EV 充電器「製品名：Hypercharger（ハイパーチャージャー）」を、自動車業界で初めて導入します。市場導入第一号機となる本機は、アウディウルトラチャージャーとして設置され、Audi 八王子は、電気自動車 e-tron の充電に再生可能エネルギーを活用した電気を使って脱炭素に貢献しながらも、e-tron モデルをお使いのお客様により高い利便性を提供できるようになります。

Hypercharger は、パワーエックス社が開発した、最大出力 240kW の蓄電池型超急速 EV 充電器で、Audi 八王子は Hypercharger を使用したアウディウルトラチャージャーを設置する、国内初の販売店となります。Hypercharger は 2 つのポートを持ち、電気自動車 2 台同時の急速充電が可能で、1 台充電時の最大出力は 150kW、2 台同時の場合は 1 台当たり最大 120kW、合計 240kW の高出力での充電が可能です。内蔵の蓄電池には、店舗屋上に設置した定格出力 49.5kW の太陽光パネルからの電気も使用し、充電需要の低い時間帯に電気を蓄え、充電需要が高まる時間帯に超急速充電を提供することができます。

本充電器による充電サービスは、アウディとポルシェ、フォルクスワーゲン 3 ブランドのオーナーを対象とした「プレミアムチャージングアライアンス（PCA）」の会員を対象に提供します。Audi 八王子敷地内、大型道路に面した使いやすい場所に設置し、店舗営業時間外でもお客様が使いやすい環境を整えています。

アウディは、2023年1月20日にパワーエックス社との提携を発表し、Audi ディーラーネットワークに Hypercharger を採用したアウディウルトラチャージャーを導入する計画を公表しました。今後導入を本格化し、2023年末までに 19 基、2024年前半までに 30 基の設置を目指します。

「Audi 八王子」の店舗概要

- | | |
|-------------|---|
| ・店舗名 | : Audi 八王子 |
| ・運営会社 | : 株式会社ビジョナリング |
| ・店舗所在地 | : 東京都八王子市堀之内 3-1-39 |
| ・TEL / FAX | : TEL 042-653-9039 FAX 042-653-9040 |
| ・店長 | : 木村 敬之 |
| ・店舗人員数 | : 15 人 |
| ・定休日 / 営業時間 | : 毎週火曜日 / 10:15 - 18:45 |
| ・ショールーム | : 敷地面積 : 2,176 m ² 建物延床面積 : 680 m ² |
| ・展示台数 | : 新車 4 台 / 中古車屋外展示 6 台 |
| ・オープニングフェア | : 2023年10月7日（土）、8日（日）、9日（月・祝） |

アウディの電動化戦略 **Vorsprung 2030** について

AUDI AG は持続可能なプレミアムモビリティを提供する企業への変革を続けており、2033 年以降は全モデルの販売を電気自動車とする計画のもと、今後 2025 年までに 10 車種以上の電気自動車を導入予定です。日本市場では、2023 年 9 月より、新たに Audi Q8 e-tron / Q8 Sportback e-tron を発売開始。現時点で、国内計 8 車種の電気自動車を販売しています。また、充電器ネットワークにおいては、アウディ正規販売店前店舗への急速充電器設置、急速充電器サービス「プレミアムチャージングアライアンス」の拡充、旅行先などにおける目的地充電を可能にする「デスティネーションチャージ」によるネットワーク構築を進めています。また、全国のアウディ e-tron 店のセールススタッフに対する電気自動車を検討するお客様への提案力向上を目的とした「e-tron 資格認定制度」を導入するなど、日本市場において、お客様が電気自動車を検討しやすい環境作りを行っています。

アウディのサステナビリティの取り組みについて

Audi AG は電動化戦略「Vorsprung 2030」に基づき、バリューチェーン全体における環境フットプリントの削減を目指しています。グローバルで展開する環境プログラム「Mission:Zero (ミッションゼロ)」では、脱炭素化、水の有効利用、資源効率、生物多様性にフォーカスし、持続可能なプレミアムモビリティを提供する企業としてさまざまな活動を行っています。日本国内では、ディーラーの店舗運営や電気自動車の充電器における再生エネルギーの活用を進め、2023 年 1 月には、Audi 浜松が店舗運営での電気・ガスを実質的に CO2 排出量ゼロにし、日本国内の自動車ディーラー初のカーボンニュートラル店舗として運営を開始しました。また、再生可能エネルギーの活用において、先進的な取り組みをする地域を電気自動車 e-tron で訪問し、地域の行政担当者や事業者、生徒や学生たちとの対話を通じて、持続可能な未来を一緒に考えたいを共有する仲間づくりの旅「Audi Sustainable Future Tour」を実施しています。

パワーエックスについて

パワーエックスは「自然エネルギーの爆発的普及を実現する」をミッションに掲げるエネルギー企業です。大型蓄電池の製造・販売、EV チャージステーションのサービス展開、電気運搬船の開発・製造、及び再生可能エネルギー等の電力供給事業を展開しています。

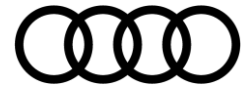
超急速 EV 充電器「Hypercharger」について

パワーエックス社の「Hypercharger」は、一般的な EV 5 台分（車載電池容量：70kWh の場合）にも及ぶ大容量の蓄電池を搭載する事で、電力系統への負荷軽減や場所を選ばない設置を実現した、国内最速クラスの超急速 EV 充電器です。加えて、この蓄電池は、発電量の変動する再生可能エネルギーを EV 充電に使用するのにも最適です。

システム出力は最大 240kW。1 ポート使用時は最大 150kW、2 ポートで同時使用時は、それぞれ最大 120kW の連続出力で充電することが可能です。

150kW での充電に対応した Audi e-tron GT の場合は、わずか 10 分間の充電で約 150km 分の航続距離を素早く充電できます。

- 採用製品：Hypercharger Standard (型式：HC0358)
- 蓄電池容量：358kWh (定格)
- 対応充電規格：CHAdeMO 2.0.1 (認証取得済み)
- 設置台数：1 台 (2 台の車両を同時充電可能)
- 利用対象：Premium Charging Alliance 会員 (アウディ・ポルシェ、フォルクスワーゲンブランドの電気自動車にご利用のお客さまが対象)



フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーションセンター
0120 - 598106



アウディグループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、12カ国21か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2022年、アウディグループは、161万台のアウディ、15,174台のベントレー、9,233台のランボルギーニ、および61,562台のドゥカティを販売しました。2022会計年度において、アウディグループは総収益618億ユーロ、営業利益76億ユーロを達成しました。世界中で、アウディグループでは2022年に87,000人以上が働き、そのうち54,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
